



TALK 留学準備資料 (渡航時必携)

Ｅメール
talkbaguio@gmail.com

HP
http://talk-academy.jp/

日本人スタッフのブログ
http://ameblo.jp/baguio-talk-eande

Facebook
https://www.facebook.com/canitalk/



See YOU in TALK Academy !!



団体ピックアップ担当者連絡先（英語・タガログ語）

団体ピックアップご利用の際に空港での待ち合わせ担当者の連絡先になります。マニラ国際空港の各ターミナルに到着された時にご利用ください。

土曜日ピックアップ

マニラターミナル1 免税店前	0995-531-6367
マニラターミナル2 Jollibee前	0995-531-6386
マニラターミナル3 Burger King前	0995-531-6354



ピックアップ担当者 服装

日曜日ピックアップ

マニラターミナル1 免税店前	0906-056-3681
マニラターミナル2 Jollibee前	0906-056-3682
マニラターミナル3 Burger King前	0995-531-6354(5-8AMのみ), 0906-056-3683
クラーク空港 Wendy's前	0926-631-7581

日本人担当者連絡先（日本語・英語）

渡航前に予めご登録されることをお勧めいたします。TALKの現地常駐日本人の連絡先になります。ピックアップ時に上記番号につながらない場合や、事前に相談事がある場合等にご利用ください。

Skype ID	baguiotalk@nate.com
Mobile (フィリピン国内で有効)	0906-363-2386
LINE ID (上記の連絡先がつかないとき)	talkbaguio-japan



日本人担当者：吉田（Fumi）



緊急時連絡先（英語・韓国語）

万が一、ピックアップ時に上記すべて不通の場合、ご連絡ください。

LINE ID (QRコードは右側参照)	baguiotalk
Mobile (フィリピン国内で有効)	0921-936-8212



緊急時担当者：Apple

1. 渡航時に必要な英会話

☆機内にて

- Could you help me to put my luggage in the overhead compartment?
(荷物を棚に入れるのを手伝っていませんか?)
- Are you sure you have the right seat?
(席、間違えていませんか?)
- Can I have water, please?
(水をください。)
- Is it okay to recline my seat?
(シートを倒してもいいですか?)
- How many hours will it be until we arrive?
(あと何時間で着きますか?)
- Excuse me. I don't know how to fill out my customs declaration card.
(すみません、関税申告書の書き方がわからないのですが。)

☆空港にて

- Please, line up here for immigration.
(入国審査はこちらにお並びください。)
- How long are you going to stay?
- I'll be here for 12 weeks.
(どのくらい滞在するのですか? —12週間です。)
- Where will you be staying?
- In Baguio.
(どこに滞在するのですか? —バギオです。)
- What's the purpose of your visit?
- I'm on vacation.
(訪問の目的は? —休暇です。)
- Do you have anything to declare? - Nothing.
(申告するものはありますか? —ありません。)
- Have a nice holiday. - Thanks.
(良い旅を! —ありがとう。)

2. 単語

特に、TOEICコースの生徒は、毎晩TOEIC模試を受けます。160個の単語テストも毎日あります。単語ばかりに復習の時間を充ててしまうと、本来のTOEICの復習が疎かになってしまいがちです。バギオに来る前にもできるだけ勉強して、語彙力を増やしておくといいでしょう。

3. フィリピンでの電話のかけ方

Step 1. マニラ空港でSIMカードを購入
現地でフィリピンのSIMカードが40ペソで購入できます。電話をかける為に、ロードカード（前払い料金）を購入してください。

Step 2. SIMカードを挿入し初期設定
購入場所の店員さん、ご自身の**SIMフリー**の携帯電話にSIMカードを入れ、設定してもらう。

Step 3. 電話を掛ける
本資料のフィリピン携帯番号にしてください。



Yangcoセンター

- SM Baguio（バスターミナル付近）から、タクシーで10分（70ペソ）程度
- タクシーの運転手さんに「Yangco Road, near Brent school」とお伝えください。ヤンコロード（斜面）に差し掛かりましたら、白い当校の建物（右写真の三階建て校舎）が見えますので、「Please, stop there.」と言ってタクシーを降りてください。

住所 #37 Yangco Road, Upper General, Luna Road, Baguio City
電話番号 +63-74-442-6012



出発前に再度チェック

1. パスポート

パスポートは有効期限が6ヶ月以上残っていることを確認してください。万が一の時に備えて写真を撮っておくと安心です。



2. 往復航空券

フィリピンに入学するためには、日本への往復で航空券を購入するか、

フィリピンから出国するための航空券が必要になります。帰国日が確定していない場合は、日付が変更できる復路航空券か、近隣国への出国チケットを購入してください。



3. 海外旅行保険

バギオの治安はフィリピンではトップクラスですが、海外では何があるかわかり

ません。不慮の怪我・病気・その他の事態に備えて、加入することをおすすめします。



4. 入学許可証

入学許可証や当資料などは印刷してお持ちください。緊急連絡先なども書かれているので、もしもの時に役立ちます。



5. 荷物

上記（1～4）の渡航するための必需品、現地費用・雑費などの為のお金、準備品（右表参照）が入っていることを確認してください。預入荷物の重量や大きさ、機内持ち込み可能荷物などは、航空会社や購入チケットによって制約がありますので、各自で確認してください。

準備が必要なもの

証明写真2枚
(60ペソで
現地購入可能)

5cm×5cmが最低2枚、必要書類申請の際に必要になります。めがねやピアスのアクセサリ等ははずしてください。
※申請はTALKが代行します。

お金



現地費用の支払いの他に、交際費として必要になります。入学日に学校スタッフが同行し、現地通貨ペソに両替して頂きます。交際費は1ヶ月に1万～3万円程度を目安にお考えください（個人差有）。

カード



クレジットカードや国際キャッシュカードをお持ちいただくと、現地でも利用できます。大金を持ち歩く必要がなくなります。また、現地で旅行をする際やオンラインで航空券等を予約する際等に必要になります。

USBスティック



リスニングファイルをお渡しする際に必要で、リスニング授業や自主学習で使います。現地でも購入可能ですが、日本からお持ちいただくことを推奨します。

ノート
パソコン



リスニング授業でリスニングオーディオの再生に必要になります。また、校舎内にある無料インターネットの利用の際に便利です。

電子辞書

分からない単語を効率的に調べることができるので便利です。

長袖



バギオの年間平均気温は20℃前後です。朝夕は肌寒く感じられるときがあります。

あると便利なもの

衣類



毎日受付可能な洗濯サービスがあります（通常、2日以内に返却）ので、必要最低限で構いませんが、長袖も忘れずに。水着も必要であればお持ちください。

靴



スニーカー、サンダル、スリッパなど

アメニティー



トイレットペーパー、シャンプー類、歯磨きセットは現地でも購入できます。但し、タオルに関しては日本からお持ちいただくことをおすすめします。

傘



突然の雨にも対応できるよう日本の折り畳み傘は優れものです！

常備薬



市販の風邪薬は学校にも備えがありますが、慣れている日本の常備薬（腹痛・頭痛・風邪など）があると安心です。

参考書



使い慣れた文法の参考書や単語帳は1冊あると便利です。新しく購入した参考書はお持ちいただいても活用する時間が無い場合がほとんどです。

その他

携帯電話・カメラ（充電器も忘れずに）、筆記用具、化粧品、生理用品、日焼け止め、サングラス、カミソリ、爪切りなどが必要になるでしょう。コンタクトが必要な方は、洗浄液も含め日本からお持ちすることをおすすめします。

日本出国からフィリピン入国まで

1. 出国審査（日本の空港）

国際便の出発時間の約3時間前に空港に到着するといいでしょう。空港の航空会社のカウンターでEチケットとパスポートを提示してください。セキュリティーチェックなどを終えて搭乗ゲート前のベンチなどで搭乗をお待ちください。

2. 入国必要書類の記入（航空機内）

機内で乗務員が入国申告書と税関申告書を配布しているので、例を参考に作成してください。

3. 入国審査（フィリピンの空港）

入国審査のカウンターで申告書やパスポートを提出します。機内で記入した用紙を提出してください。併せてパスポート、帰りの出国チケット、入学許可証なども併せてご用意ください。提示を求められることがあります。



4. 預け荷物ピックアップ（フィリピンの空港）

入国審査を終えたら、飛行機便名にそってレーンに進み、日本でチェックインした荷物をBaggage Claimで受け取ります。



5. 税関（フィリピンの空港）

申請するものがなければ、そのまま通過してください。



6. 待機（フィリピンの空港）

ピックアップチーム担当者が空港の指定場所でお待ちしております。マニラの空港に着きましたら、海外にいるという自覚を持って、スリなどにはお気をつけください。

入国審査・税関等提出書類

1. Arrival Card（入国審査）



入国スタンプ



稀に、入国スタンプの押し忘れや年月日の記入ミスがございます。スタッフも確認をしますが、ご自身でも必ずその場でご確認ください。

例：2020年10月16日→11月15日（30日後）

フィリピン空港無料Wi-Fi

空港内には、無料のWi-Fiサービスがありますが、使用する際に携帯番号の入力を求められます。SIM設定後にWi-Fiに接続し、TALKアカデミーのLINEやSkype等にご連絡ください。

2020年 団体ピックアップ日程

1月	4・5日、18・19日	7月	4・5日、18・19日
2月	1・2日、15・16日、29日	8月	1・2日、15・16日、29・30日
3月	1日、14・15日、28・29日	9月	12・13日、26・27日
4月	11・12日、25・26日	10月	10・11日、24・25日
5月	9・10日、23・24日	11月	7・8日、21・22日
6月	6・7日、20・21日	12月	5・6日、19・20日

2021年 団体ピックアップ日程

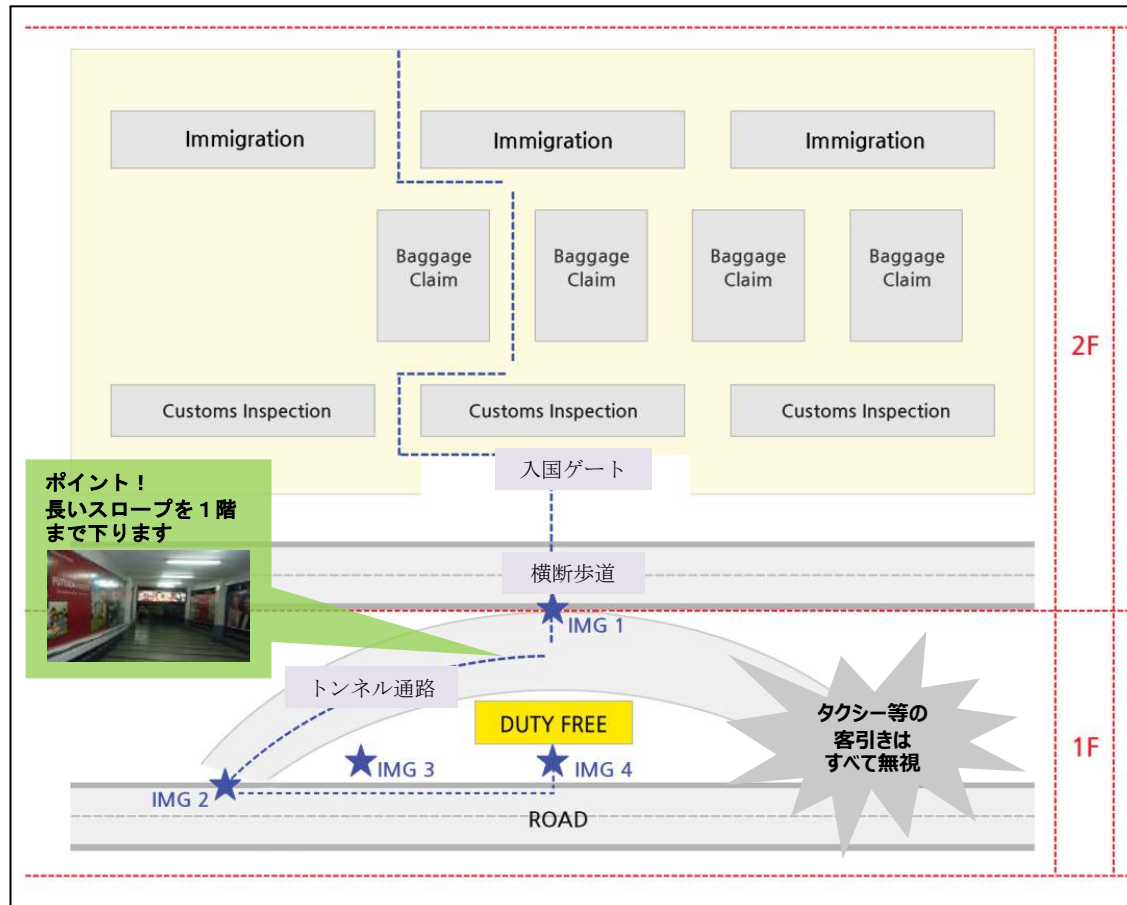
1月	2・3日、16・17日、30・31日	7月	3・4日、17・18日、31日
2月	13・14日、27・28日	8月	1日、14・15日、28・29日
3月	13・14日、27・28日	9月	11・12日、25・26日
4月	10・11日、24・25日	10月	9・10日、23・24日
5月	8・9日、22・23日	11月	6・7日、20・21日
6月	5・6日、19・20日	12月	4・5日、18・19日

マニラターミナル1（JAL, ジェットスター, 韓国及び中国系航空会社等）

指定待合せ場所：1階出迎え (Greeters' Area) Duty Free前

ピックアップ担当者代表連絡先：0995-531-6367(土曜日), 0906-056-3681(日曜日)

ターミナル1の2F 到着階より出口を出て横断歩道を渡ります。「M-Z」方面、右側スロープを下りていった先の中央に黄色い看板のDuty Free(免税店)にてお待ちください。



IMG1：出口を出て横断歩道を直進、右へ



IMG2：右側スロープ降下後



IMG3：スロープ降下後に見える案内板



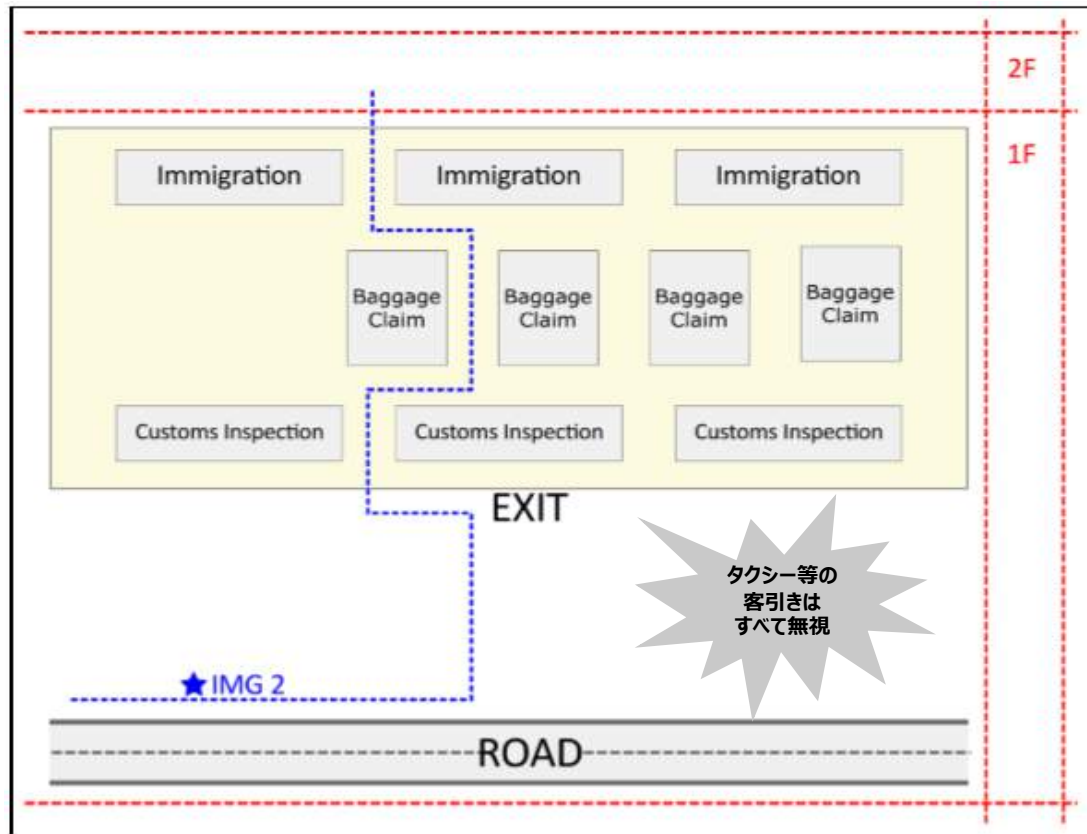
IMG4：案内板を左に進んだDuty Free前

マニラターミナル2（フィリピン航空）

指定待合せ場所:BAY20

ピックアップ担当者代表連絡先: 0995-531-6386(土曜日), 0906-056-3682(日曜日)

入国ゲートをくぐって右に進むと多くの人が待つのが見えます。各柱に番号が書いてあるのでBAY20と書かれた柱を探してください。
※フィリピン航空の国内線でお越しの方は国際線とは出口が異なります。国際線到着階まで移動をする必要がございます。



IMG1：入国ゲートをくぐる



IMG2：迂回する順路途中



IMG2：Bay20 前

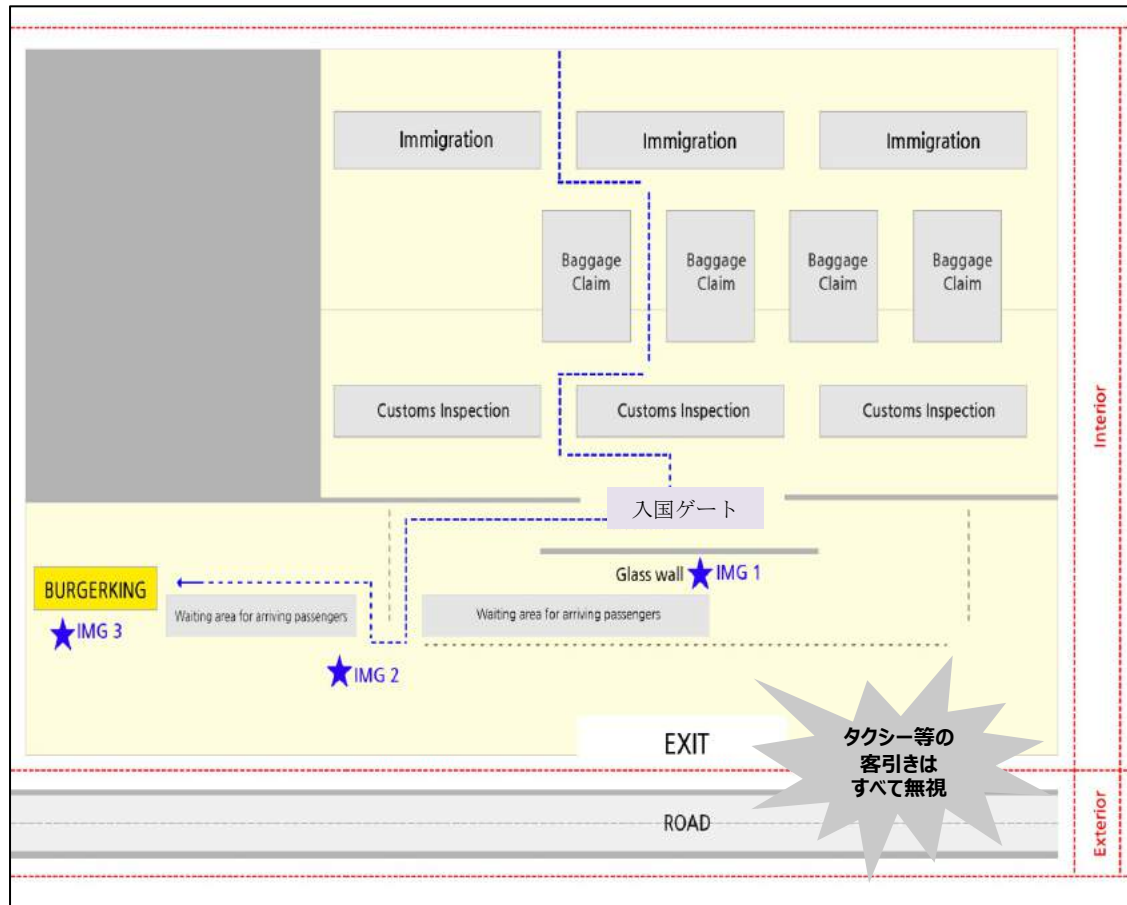
マニラターミナル3（ANA, セブパシフィック, エアアジア, キャセイ等）

指定待合せ場所:到着階右手Burger King（バーガーキング）前

ピックアップ担当者代表連絡先: 0995-531-6354(土曜日), 0906-056-6354/0906-056-3683(日曜日)

入国ゲートをくぐるとガラス壁の前で待つ人が見えます。右手に進んでいくと、その先に「Burger King」の看板が見えますので、その前にお越しください。

※ターミナル4到着便ご利用の方は空港シャトルバス等利用し、ターミナル3の待合せ場所までお越しくださいませ。



IMG1：ガラス壁を右手へ



IMG2：到着階を右へ直進



IMG3：待ち合わせ場所

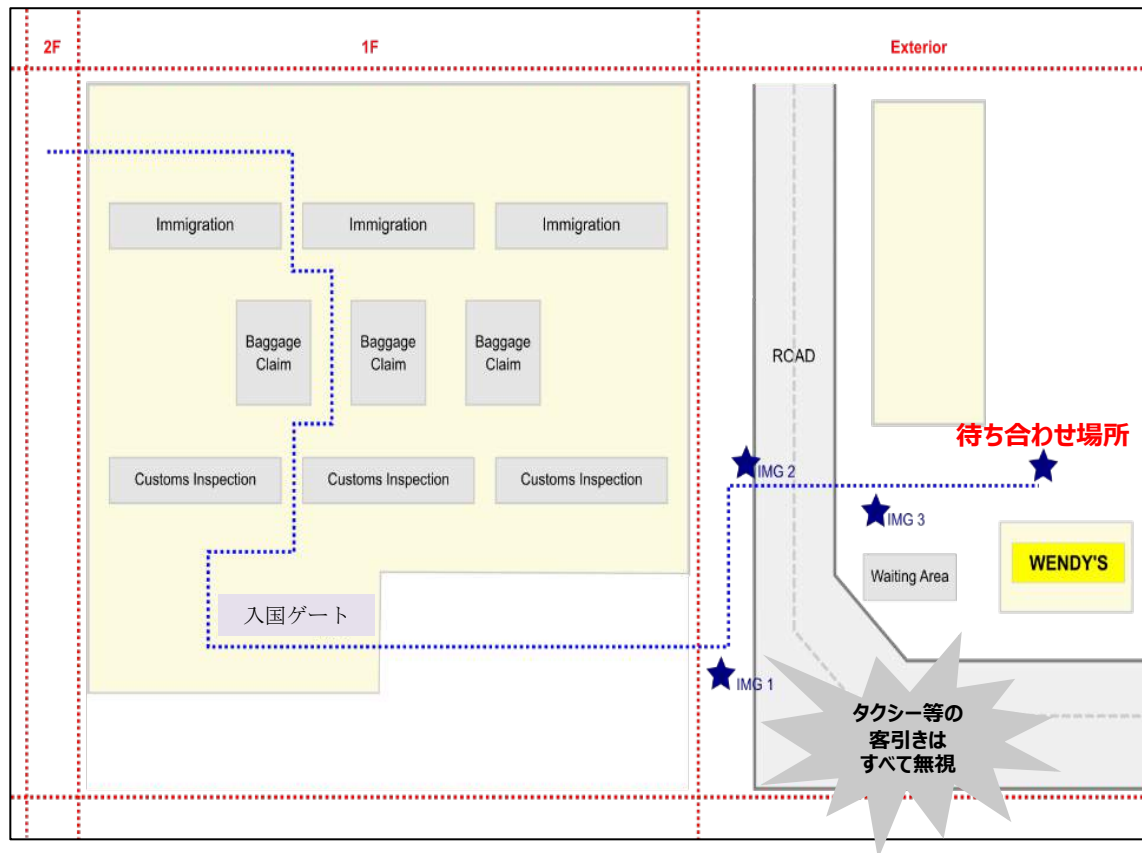
BESA（バギオ英語学校協会） 団体ピックアップガイド

クラーク空港

指定待合せ場所：地上階外部Wendy's前

ピックアップ担当者代表連絡先：0926-631-7581(SAT) / 0926-631-7580(SAN)

外部に出て左折し、横断歩道を渡ります。ウェンディーズ横の待合所を通り、ウェンディーズ前が待ち合わせ場所となります。



主な現地費用

SSP (特別研修許可証)	6,300ペソ
ACRI-CARD (外国人登録証)	3,300ペソ (60日以上滞在の場合)
ビザ延長	滞在期間によって異なります 下表参照
デポジット (寮保証金)	3,000ペソ (卒業時に返金)
設備費 (電気・ガス・水道)	2,000ペソ (4週間ごと)
メンテナンス費用 (施設修繕・維持)	600ペソ (4週間ごと)
教材費 (4週間ごと)	ESLコース 1,000ペソ TOEIC・IELTSコース 2,000ペソ
食事・掃除・洗濯	無料 (学費に含まれています)
TALK ID作成費	100ペソ (校内で着用)

※フィリピンの法改正等の事情で変更になる可能性があります。

ビザ延長費用

フィリピンは30日以内の滞在であれば、ビザは必要ありません。31日以上フィリピン国内に滞在する場合は以下のように、ビザ延長手続きが必要になります。例えば、通常、8週間留学の予定の方は1次のみ、16週間留学の場合は1～3次の合計金額になります。

1次 (29日間)	3,340ペソ
2次 (30日間)	4,610ペソ
3次～5次 (各30日間)	各2,640ペソ

入学日 (月) のスケジュール

1. 休憩・食事 (～入学日13:00)

マニラ空港からバギオまでは6時間程度の長旅になります。到着後はお部屋でお休みください。食堂は到着後から利用可能です。



2. Placement Test (13:00～15:00)

コースによって異なる入学試験を受けていただきます。TOEICコースの場合は、TOEIC模擬試験となります。皆様のレベルに合った授業を展開いたします。



3. オリエンテーション・換金・買い物 (15:00～17:30)

現地駐在スタッフが学校の規則やフィリピン・バギオの現地情報に関してご説明差し上げます。疑問に思っていることは、何でもお尋ねください。近くのモールまでスタッフが連れて行ってくれるので、そのタイミングで換金もできます。



4. 夕食 (17:50～18:30)

夕食をしっかり食べて疲れを癒してください。



公式TOEIC試験 (バギオ)

バギオで公式試験を受験される場合はTALKが手続きを代行致します。申込締切の受験日10日前までに、学校スタッフまでお知らせ下さい。

日程：下記日程の午前中
費用：2,300ペソ



団体ピックアップ便スケジュール(マニラ)

空港に到着されましたら下記時間帯にお待ちしているBESAピックアップ制服を着たスタッフにお声掛けください。万が一、航空機の遅延の場合も、到着までお待ちしておりますので、ご心配なさらずお越しください。

曜日	スタッフ待機時間
土曜日	16:00～19:00 22:00～25:00
日曜日	5:00～8:00 16:00～19:00 22:00～25:00

団体ピックアップ便スケジュール(クラーク)

曜日	スタッフ待機時間
土曜日	16:00～19:00 19:00～21:00 23:00～03:00
日曜日	17:00～19:00 23:00～00:30 00:30～03:00

2019年公式TOEIC試験日程 (バギオ)

1月11日
2月15日
3月14日

バギオ市街地



パブリックマーケット



ナイトマーケット



セッションロード
(メインストリート)



CHAYA (日本食レストラン)



TALK ENE



ボーリング場



TALK Yangco



ライトパーク



マインズビュー展望台



バンナムパーク



SMバギオ
(ショッピングモール)



Barエリア (Red Lion)



ヌエタイ
(マッサージ屋さん)



コンビニエンスストア



但馬屋 (焼肉レストラン)



キャンプ ジョンヘイ

ライフライン

一部電化製品（ドライヤーなど）で変圧器が必要な製品もあります（フィリピンの電圧は220V）。コンセントの形状は日本と一緒のものがほとんどです。飲用水は水道水ではなく、学校にあるウォーターサーバー（冷水・お湯）を使ってください。また、水圧の問題上、トイレットペーパーは備え付けのゴミ箱に捨ててください。校舎内には無料Wi-Fiがありますが、速度は日本に比べると遅いです。

バギオ

平日は集中して勉強する生徒さんがバギオには多いです。休日の行き先はSM Baguio（大型ショッピングモール）やセッションロード（メインストリート）周辺、Burnham Park（公園）、もしくはバギオ周辺の観光地などです。市内を散策する際、流れのタクシーを拾うと思います。初乗りは35ペソです。お釣りもしっかり返してくれますし、詐欺被害も聞きません。

持ち物チェックリスト

日本で調達・購入推奨の持ち物と、現地でも購入可能な備品について、渡航前に必ずご確認ください。

項目	日本	現地
パスポート		不可
往復航空券		不可
海外旅行保険		不可
入学許可証等資料		不可
証明写真2枚		
お金（現地費用・交際費）		不可
カード		不可
USBスティック		
ノートパソコン		高額
電子辞書		不可
長袖		
衣類		
スニーカー・サンダル		
アメニティー		
折り畳み傘		
常備薬		不可
参考書		不可
日本の携帯電話・充電器		不可
文房具		
めがね・コンタクト		低品質
化粧品・生理用品		
日焼け止め・サングラス		
髭剃り・爪切り		低品質

バギオ留学 豆知識



時差・通貨

フィリピンと日本には1時間の時差があります。フィリピンの通貨はペソ（1ペソ＝2円程度）です。大きなお店やレストランではVISAかMASTERカードが利用できるでしょう。また、PLUSやCIRRUSマークのついているカードはフィリピンのATMでも使えます。1度の引出しに約250ペソの手数料がかかり、引出し上限金額は10,000ペソ（カードによって異なる）です。

生活総合

フィリピンは急速に発展しているアジア諸国の1つではありますが、日本と比べると不便なこともあると思います。生活や文化の違いを楽しみを感じるか、ストレスだと感じるかはあなた次第です。カルチャーショックを経験しても一人で悩まず、スタッフや友人とシェアしてみてください。学習環境が整ったバギオでの留学経験は、今後の人生において大きなあなたの財産になることでしょう。